

**九州中央自動車道「平底～蔵田」間に係る
計画段階評価手続きの着手に関する日之影町長コメント**

本日、国土交通省九州地方整備局から、九州中央自動車道「平底～蔵田」間について、概略ルートや構造の検討を行う「計画段階評価を進めるための調査」の対象区間に選定されたとの発表がありました。

これは、宮崎県内における唯一の未事業化区間である同区間の新規事業化に向けての第一歩であり、九州中央自動車道全線の早期整備に向けて大きく前進するものと大変期待しております。

九州中央自動車道の整備促進につきましては、これまで宮崎県や延岡市、高千穂町、五ヶ瀬町と連携し、要望活動や総決起大会の開催など地域住民と共に取り組んできたところでございます。

これまで多大なご尽力をいただきました国会議員、県議会議員、町議会議員の皆様、道づくりを考える女性の会や民間協議会の各種団体及び町民の皆様、国土交通省を始め関係された方々に対しまして深く感謝申し上げますとともに、新規事業化に向けて更なるご支援をお願い申し上げます。

町といたしましても、引き続き九州中央自動車道の早期全線開通に向け、官民一体となって全力で取り組んでまいります。

令和6年4月1日

日之影町長 佐藤 貢